

グループ		降圧薬		特 徴	
G1	a	● 長時間作用型ジヒドロピリジン系Ca拮抗薬 ● RA系阻害薬 (ARB、ACE阻害薬)	● 主要降圧薬 ● 降圧薬治療STEP1^{*1}から病態に応じて選択する ● 高血圧における脳心血管病イベント発症抑制についてエビデンスを有する	a	● 忍容性に優れる
	b	● 少量のサイアザイド系利尿薬^{*2} ● β遮断薬 (ビソプロロール、カルベジロールなど)		b	● 現状、本来投与されるべき病態への使用率が低く、積極的な投与が望まれる
G2		● アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI) ● MR拮抗薬	● 降圧薬治療STEP2、STEP3^{*1}で病態に応じて選択する ● 高血圧における脳心血管病イベント発症抑制についてエビデンスはない		
G3		● α遮断薬 ● ヒドララジン ● 中枢性交感神経抑制薬 など	● 治療抵抗性高血圧や特殊な病態に用いる		

*1 図8-1 参照

*2 トリクロルメチアジド0.5～1mg、ヒドロクロロチアジド6.25～12.5mg、インダパミド0.5～1mg相当